

■時代劇

今月の十一日に行われた時代劇ですが、参加者やもちろん観劇していただいた方々も楽しんでいただけたようです。しかし、脚本を担当した齊藤君は「もつとできたかな」とのこと、向上心が強く、先輩としては頼もしいかぎりです。そして前回の虹でお伝えしたテレビの取材についてはですが、なんと予算の都合で番組がつぶれてしまったようですので、また今度機会があることを期待しています。

■バレンタイン公演

二月十九日に、バレンタイン公演が行われました。参加校は八校と、二か月ほど前のクリスマス公演から時間が無いのにも関わらず素晴らしい劇ばかりでした。それぞれ自校の色がうまく出ていたり、完全に迷走していたりと、なかなかこの先中央地区がどうなるか気になるような公演でした。お互い劇を見て吸収し熱く語り合い、得るものがあったのではないのでしょうか。

■城東地区冬合同公演

城東地区の冬合同公演を観劇させていただきました、バレンタイン公演と同様の短編劇の発表をしあうものなのですが、なんと城東地区は参加校が24校もあり、二日間も発表があります。また規定という絶対に守らなければならないルールがあるので。その規定は、一・劇中に新聞紙を使う、二・暗転禁止、三・ダンス禁止です。しかしその規定の中上演時間の20分を破ることなくすべての高校が上演を終えました。その中で今回僕が注目した高校は、大江戸高校さん「新聞屋さんちよつと」です。なぜ大江戸高校さんを注目したかというと規定を縛りとしてではなく、うまく活用したからです。新聞紙を使うというところで新聞がメインの新聞屋さんのお話、暗転禁止は一幕一場でまとめ、ダンス禁止はあまりダンスと関係のない会話劇を上演しました。規定をうまく活用するのには感銘を受けました、どうやら顧問創作とのことですがやはりさすが顧問の先生といったところですね。

編集後記

今回虹の編集を担当させていただきました、日本大学豊山高등학교2年内田悠聖です。この度僕が今年の広報委員長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

さて今回は広報委員のお仕事についてまとめていきたいと思います。広報委員はこの虹を編集するほか中央地区のTwitterのアカウントの管理もします。

公演情報やイベントの宣伝などはこのTwitterで宣伝させていただきますので皆さんフォローよろしくお願いたします→@Stage-Session20

至らぬ点もごさいますが広報委員一同精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願いたします。